

「英語で教室から世界とつながる」プラットフォーム事業

“Opening a New World from the Classroom” Project, Hiroshima



Nareerat School



三次市立塩町中学校

交流の概要

学年：第1学年、第2学年

単元名：第1学年 Unit 4 Our New Friend

ねらい 互いの国の文化について尋ねたり伝えたりすることができる。日本の学校に興味を持ってもらえるように、学校の先生を魅力的に紹介することができる。

第2学年 Unit 4 Tour in Singapore

日本の観光地やおすすめの場所について、詳しい情報を加えながら紹介することができる。

(Here We Go! ENGLISH COURSE 1, 2)

相手の英語を真剣に聞き取ろうとしました。



日本のおすすめの場所を紹介しました。



大切にしたこと

- ・事前に質問シートなどを用意させ、どのような質問がしたいのかを考えることで、会話が途切れず意欲的に話し続けられるように工夫した。
- ・タイの文化を事前学習することで、互いの文化の違いを認め合いながら会話ができるような指導をした。
- ・当日、ICT機器の接続の不具合等が生じないよう、事前の接続テストや、周りの声が聞こえないように会場を分けるなどの準備をした。また、ICT支援員等のサポート体制も整えることで、安心して交流をすることができた。

交流を終えて

生徒の声

- ・相手に英語が通じた時は嬉しかった。
- ・タイの人と同じアニメが好きだと分かって嬉しかった。日本のアニメを知っていることにびっくりした。
- ・タイの生徒が笑顔で聞いてくれて、楽しく会話をすることができた。
- ・初めて同年代の外国人と話をしたけれど、海外の友達ができてよかった。
- ・もっと英語を勉強して、次回はもっと話せるようになりたい。

先生の声

- ・完璧な英語で話さなくても相手に通じるという経験ができて、生徒にとって英語で話すことの自信につながったと思う。
- ・タイの生徒と実際にコミュニケーションを図ることで、実際に自分たちの興味・関心について話ができ、生徒がとても喜んでいて、そんな生徒の生き生きとした姿が見られて嬉しかった。

活動内容：

《第1学年》

①挨拶（全体）

本校の英語担当教員が、最初に挨拶をして授業を始めた。生徒はZoomで接続した画面を見ながら、本日の授業の内容等について聞いた。

②自己紹介（グループ）

事前に作成したネームカードを見せながら自己紹介をした。

③学校紹介・先生紹介（グループ）

単元末に言語活動で行ってきた学校紹介と先生紹介の内容についてGoogleスライドを提示し、タイの生徒に紹介した。

④フリートーク（グループ）

自由に質問したり、話をしたりした。英語が通じて嬉しそうな表情が見えた。

《第2学年》

①挨拶（全体）

本校の英語担当教員が、最初に挨拶をして交流を始めた。生徒はZoomで接続した画面を見ながら、本日の活動内容等について聞いた。

②自己紹介（グループ）

生徒は、名前と誕生日、好きなことなどを紹介した。自己紹介の内容について相手からの質問に答えるグループもあった。

③日本のおすすめの場所紹介（グループ）

生徒は、事前に作成していたGoogleスライドを提示し「日本のおすすめの場所」を紹介した。

④フリートーク（グループ）

質問された日本の場所をタブレットで調べたり、日本語をノートに書いて見せたりするグループもあった。相手から、日本のアニメの名前が出てくると、歓声が上がる場面もあった。

《交流方法：Zoom》